



- モーツアルト／
ヴァイオリン協奏曲第5番
イ長調 K.219「トルコ風」
- チャイコフスキー／
弦楽セレナーデ ハ長調 Op.48

指揮
秋山和慶

岡山フィルハーモニック管弦楽団 矢掛特別公演



2/7 2021 14:00開演
(日) (13:15開場)

やかげ文化センター

入場料
全席指定

一般 2,000円

ユース 1,000円 19歳以下に限る。学生証があれば
25歳未満まで購入可能

※未就学児の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※今後の感染状況により、対策を追加及び変更する場合がございます。

お願い

- 発熱、咳等の風邪症状その他体調の優れない場合は、ご来場をお遠慮ください。
(検温の結果、平熱と比べ高い発熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。)
- ご来場の際はマスク着用、咳エチケットにご協力ください。
- こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。
- 密集しやすい場所では、十分な間隔の確保にご配慮ください。
- コロナウィルス感染拡大防止のため1席空けて販売します。

チケット取り扱い

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
やかげ文化センター 0866-82-2100
岡山シンフォニーホール WEBチケット予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
※右記 QR コードからもご購入いただけます。



お問い合わせ

岡山フィルハーモニック管弦楽団事務局 Tel 086-234-7177

■主催：岡山県、公益財団法人岡山文化芸術創造

■共催：矢掛町、矢掛町教育委員会

■後援：倉敷市、倉敷市教育委員会、笠岡市、笠岡市教育委員会、井原市、井原市教育委員会、総社市、総社市教育委員会、高梁市、
高梁市教育委員会、新見市、新見市教育委員会、浅口市、浅口市教育委員会、早島町、早島町教育委員会、里庄町、里庄町教育委員会



岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超える。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェレンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

2000年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。

2009年度岡山県教育関係功労者表彰。

2003年第4回福武文化奨励賞受賞。

2012年山陽新聞奨励賞受賞。

2004年第1回マルセン文化賞受賞。



指揮
秋山 和慶

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキュース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。

これまでにサントリー音楽賞、渡邊暁雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞（広島）、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。

第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）他3つの特別賞を受賞。2015年ルドルフ・リピツァー国際ヴァイオリンコンクールでAnna Piciulin特別賞、2016年仙台国際音楽コンクールで聴衆賞を受賞。スイス・ロマンド管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団など国内外のオーケストラとの共演、リサイタルなど多くの演奏会に出演。京都市交響楽団定期演奏会での演奏がCD「名曲ライヴシリーズ」に収録された。ウィーン、ブリュッセルで研鑽を積んだ後、桐朋学園大学院大学（修士課程）、エコール・ノルマル音楽院高等課程修了。工藤千博、P.ヴェルニコフ、漆原啓子、堀米ゆず子、藤原浜雄、S.ルセフ、F.シゲティの各氏に師事。

倉敷市芸術文化奨励章、岡山芸術文化賞グランプリ、京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、青山音楽賞、出光音楽賞を受賞。京都市立芸術大学非常勤講師。



ヴァイオリン
黒川 侑